明日をひらく都市 OPEN×PIONEER YOKOHAMA

令和6年9月17日 資源循環局3R推進課

マイボトル専用コーヒーサーバーの活用に関する 実証実験を開始します

脱炭素社会の実現に向け、使い捨てプラスチックの削減や適切な分別・リサイクルなど、温室効果ガスの排出につながるプラスチックごみの削減を進めることは、世界共通の課題となっています。

このたび、共創フロントを通じてご提案いただき、味の素AGF株式会社、株式会社アペックス、 横浜市は、株式会社アペックスが開発したマイボトル・マイカップに対応したコーヒーサーバーを活 用し、マイボトル利用促進を図ることを目的とした実証実験を開始します。

1 実証実験の概要

■実施場所 : 市庁舎 18 階ロビー

■実施期間 : 令和6年9月17日(火)午後 ~ 12月13日(金)

■提供内容 : コーヒー、紅茶、烏龍茶(全てホット・アイス選択可)

Mサイズ:100円 / Lサイズ:200円

■検証内容: 事業採算性及びマイボトル専用コーヒーサーバーの利用ニーズ

■公民連携の役割

・味の素 AGF 株式会社 : コーヒー豆の供給、利用促進パネルの提供

・株式会社アペックス : コーヒーサーバー、製氷機の提供

・横浜市 : 実証実験フィールドの提供、利用促進にかかる広報



2 市庁舎におけるマイボトルスポット* 登録状況

■ 9月5日(木)から「フレッシュネスバーガーLUXS FRONT店」を 新たにマイボトルスポットに登録しました。

フレッシュネスバーガーとしては、日本初のマイボトル対応店舗 となります。

これにより、市庁舎内に入店しているカフェ4店舗でマイボトルの 利用が可能となります。



フレッシュネスバーガーLUXS FRONT店

※マイボトルスポット:コーヒーや水等を、お客さまのマイボトルに入れて販売したり、無料で提供したりする店舗や場所。市庁舎内では「marine blue (3階)」「HAMARU (2階)」「スターバックスコーヒー

(1階)」「フレッシュネスバーガー(1階)」が登録。

裏面あり



GREEN×EXPO 2027

YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月 横浜・上瀬谷



【参考】マイボトル専用コーヒーサーバー(CS-3)の特徴について

■本格ドリップ

コーヒーやお茶などの最適な抽出レシピにより、本格的な飲み物を楽しむことができます。

■マイボトル等に対応

マイボトルやタンブラー等に対応可能な抽出口の構造となっており、概ね 165ml~500ml のボトル・タンブラー等に対応

■キャッシュレス対応

交通系や電子マネーに加えてQRコード決済も可能です (現金は使用できません)。

お問合せ先

資源循環局 3 R推進課長 今村 貴美 Tel 045-671-2563



